

2011年度

科目名	ピアノB			
担当教員	阪口 むつみ			
配当	教福1		コード	54010
開期	後期	講時	金曜日4限	単位数 1
授業テーマ	ピアノを活用した表現法の養成 基礎B			
目的と概要	「ピアノA」に続き初心者を対象とした授業。『バイエル』『シェルニー』の他に、外国の子どもの歌を用いてスキルアップし、親しまれているクラシック曲にも教養として取り組む。教材はハ長調(C major)からイ短調(A minor)、ヘ長調(F major)、ト長調(G major)へと展開し、コードの理解を前提とした弾き歌いや伴奏付け等の応用力を習得する。授業は、範奏を交えながら課題についてレクチャーし、この後それぞれが練習に入り、この間に巡回しながら個人指導をするという方法で行う。			
成績評価法	学習への意欲40%、演奏発表60%で評価する。			
テキスト	「ピアノA」と同じもの。			
参考書	適宜紹介する。			
履修に当たっての注意・助言 /準備学習	課題についての留意点などは、必要に応じてメモをとること。授業中にマスターできない課題曲は、次週までに弾けるようにしておくこと。			
講義計画				
1. イントロダクション	全課題曲の提示、授業の内容と進め方、練習法等について			
2. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
3. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
4. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
5. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
6. インテルメッツオ	演奏発表① 人前での演奏力と鑑賞力の養成			
7. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
8. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
9. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
10. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
11. インテルメッツオ	演奏発表② 人前での演奏力と鑑賞力の養成			
12. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
13. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
14. フィンガートレーニング	課題についてのレクチャー・範奏、練習と指導			
15.まとめ				